

Cisco Express Forwarding (CEF) イネーブルになったのデータ漏洩

severity アドバイザリーID : cisco-sa-[CVE-20020227-ios-cef](#)
初公開日 : 2002-02-27 16:00 [2002-0339](#)
バージョン 1.3 : Final
回避策 : [Yes](#)
Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータを除いて、Cisco IOS® ソフトウェアを実行する有効になる Cisco Express Forwarding (CEF) があるすべての Cisco デバイスはデバイスによって処理された前のパケットからの情報をリークできます。これは IP ヘッダーに説明があるパケット長が物理的なパケットサイズより大きい場合起こる場合があります。これらのようなパケットは IP 長さに合うために拡張され、その展開の間に、情報リークは行われるかもしれません。以下の事項に注意して下さい: 攻撃者はいくつかのパケットない全セッションの一部しか収集できません。

その他のCisco製品は脆弱ではないです。有効になるファーストスイッチングがあるデバイスはこの脆弱性から影響を受けません。Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータはこの脆弱性から影響を受けません。

この脆弱性のための回避策は CEF をディセーブルにすることです。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20020227-ios-cef> で利用できます。

該当製品

修正済みソフトウェア

CEF をサポートしているすべての Cisco IOS リリースは脆弱です。この脆弱性 CEF を引き起こすことはデバイスで有効にする必要があります。脆弱な Cisco IOS リリースはあります (これは網羅的なリストではないです):

- 11.1CC
- 12.0、12.0S、12.0T、12.0ST
- 12.1、12.1E、12.1T
- 12.2、12.2T

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

この他のシスコ製品は該当しません。具体的には、以下の製品は脆弱ではないです:

- Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ
- Supervisor Engine I および II 両方の Catalyst 6000

改訂履歴

| | | |
|--------------|------------------|---|
| リビジョン 1.3 | 2002-April-11 | Affected Products セクションで影響を受けない製品への Supervisor Engine I および II 両方の追加された Catalyst 6000 |
| リビジョン 1.2 | 2002-February-28 | Affected Products セクションの dCEF への取除かれた参照 |
| リビジョン 1.1 | 2002-February-28 | 影響を受けない製品への追加された Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ |
| リビジョン 1.0 | 2002-February-27 | 初回公開リリース |

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。